

森がくれた、やさしいぬくもり。

間伐材を有効活用するペレットストーブの魅力。

間伐材を細かく破碎し、加熱・圧縮してつくられるペレットは燃焼効率が良く、扱いやすいうことが最大のメリット。また全国9カ所の工場で近隣地域の間伐材を使って製品化しています。ペレットを使うことで地域の森林保護と林業育成に貢献することができるのです。

火に和み、火に親しむ。

ペレットストーブは外気を火で暖めて温風を排出する方式が現在の主流。1台で10畳から30畳の空間を暖めることができます。暖房のほか、屋外での調理専用機種もあるなど用途はさまざま。火に癒され、火に親しみながら自分流の使い方を見つけるのも、ペレットストーブならではの楽しみです。



大空間でも余裕のぬくもり。炎を見ている心が和みます。



Pellet stove

完成したペレットは直径約0.6cm、長さ約2cmという細かさ。



炎を囲む暖らんの至福。

寒い時こそご家族やご友人と過ごしたいもの。やさしいぬくもりにあふれた家は、冬の暮らしを豊かにしてくれます。



手づくりのケーキとお茶でおもてなし。キッチンにいる時も、暖かく快適です。



屋外調理専用のペレットグリルヒーターを使ってウッドデッキでピザを焼くなど、さまざまに楽しむことができます。

ペレット工場見学に行きました！

今回掲載したのはカタログハウスの『通販生活』で扱っているペレットストーブです。上でもご紹介した通り、カタログハウスのソロー事業部は間伐材の伐採からペレット製造まで総合的に取り組んでいます。ナルシマスタッフも石岡市にある体感ショールームと工場を見学させていただき、大変勉強になりました。体感ショールームは一般公開されていますので、ぜひお問い合わせください。また、ナルシマではペレットストーブをはじめ、冬も暖かな住まいづくりのご相談を承っております。興味のある方はお気軽にご連絡ください。



ペレットストーブの詳細や
体感ショールームの情報は
こちらからご確認ください。
ソロー ホームページ▶



ペレットの製造工程やさまざまな機種が展示され、実際のぬくもりを体感することができます。



ざいもく屋の木を楽しむかんたんDIY

木のはこ

木の香りに癒されながら「つくる」を楽しみましょう



今年もDIYワークショップ木のはこにご参加いただきましてありがとうございました。「楽しい時間でした」「お気に入りができました」とたくさんのお声がけをいただき、とても嬉しい思います。来年も安全にご参加いただけることを第一に考え、楽しい作品作りをしていきたいと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



12/11(土)
13:00~16:00

ご予約
不要



12月ですね。クリスマスのイルミネーションを見るとなんだか心あたたまります。今月は「かんなくずでつくるアロマポンポン クリスマスver」をつくります。お部屋のクリスマスオーナメントにしたりお庭の木に吊るしたり楽しく飾ってみてくださいね。ちょっとしたクリスマスプレゼントにもいかがでしょうか？



参考費用 1セット 400円(税込)

木の実ポンポン1コ&リボンポンポン1コのセット
サイズ/10cm~13cm位

クリスマスピompomはお一人様1セットでお願いいたします。
また、数に限りがございますのでなくなり次第終了とさせて
いただきます。ご了承ください。



お持ち帰り用の袋を
ご持参ください。

DIYワークショップ 木のはこ

ざいもく屋 (有)成島商店

会場 取手市駒場2-14-12

0120-885-119

ざいもく屋(有)
成島商店のホームページも
ご覧ください！



皆さまが作られた作品を、Instagramで
ハッシュタグ「#木のはこ成島商店」を
付けて投稿すると自動的に「ざいもく屋
(有)成島商店のホームページ」で紹介
されます。どんどん投稿してくださいね。

お申し込み方法

木のはこLINEを登録済みの方は
今まで通りにご予約できます！

初めてご予約の方はこちらのQRから
木のはこLINEへつながりますので
お友達追加をお申し込みください。

ざいもく屋(有)成島商店 HP /
木のはこ予約申し込み方法



LINE申し込みができない方は
左記にお電話ください。

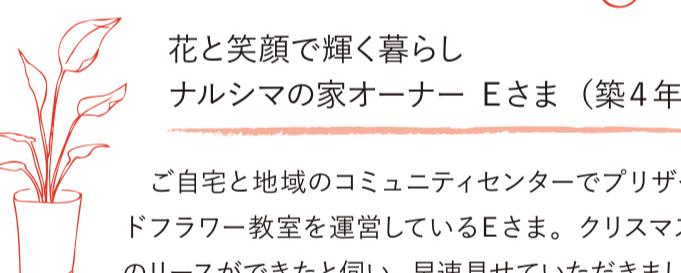
はみだしレポート

で来10号の「ほっこりカフェ巡り」で取材したCafe hiveさん。「FINEPLACE」を見ていたらいだいい実感が持てました。ありがとうございます！(あいざわ)



kurashi no tatsujin

暮らしの達人を訪ねて



花と笑顔で輝く暮らし
ナルシマの家オーナー Eさま (築4年)



ご自宅と地域のコミュニティセンターでプリザーブドフラワー教室を運営しているEさま。クリスマス用のリースができると伺い、早速見せていただきました。



平家建のEさま邸。ご夫婦で庭づくりも楽しんでいらっしゃいます。



室内は屋根裏まで抜ける大空間。ご主人はムク材と頑丈な構造にこだわり、奥さまはキッチンがお気に入りです。



Eさまの作品づくりのポイントは、自由に楽しむこと。「つくって楽しく、飾るときれいで、さらに好きな人同士でお友達の輪が広がることが魅力」とおっしゃいます。

気さくなお人柄もあり、教室ではいつも笑いが絶えないそうで、設計担当久保田との息もぴったり。そのうえ料理とお菓子づくりもお得意で、でき立ての“きな粉と豆乳のブラマンジ”と“栗の渋皮煮”を出していただいたとん、相澤も加わって取材のはずが賑やかな女子会になってしまいました(笑)。

ナルシマの家はどこにいても居心地が良い、とおっしゃるEさまの一番のお気に入りは「一人で料理に集中できる」キッチン。「太陽のように周りを明るくしてくれ、気配りも忘れない繊細な方」と久保田が言う通り、人をもてなす時間も自分の時間も大切にするというメリハリが、暮らしの達人の秘密なのかもしれません。Eさま、美味しいお菓子をごちそうまででした！



左は5年前娘さんの結婚式につくったもの。
右は10年前の作品で、どちらもいままだ鮮やかです。